

大阪府入札監視等委員会 入札監視第1部会 平成28年度第2回定例会議 議事概要

- 1 開催日時 平成28年11月10日(木)午後1時30分から午後4時35分
- 2 場所 大阪赤十字会館 4階 401会議室
- 3 出席委員 5名
- 4 審議対象期間 平成28年4月1日から平成28年7月31日まで
- 5 会議の概要 審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事(予定価格250万円を超えるもの)、測量・建設コンサルタント等業務(予定価格100万円を超えるもの)、委託役務業務(予定価格100万円(物件の借入れについては、80万円)を超えるもの)、物品購入(予定価格160万円を超えるもの)総契約件数1479件の中から次の13件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

(抽出事案一覧)

入札方式		案 件 名	契約金額(円)
建設工事	一般競争	都市計画道路止々呂美吉川線 (仮称) いずま谷川橋梁上部工事	775,072,800
	一般競争	寝屋川流域下水道枚方中継ポンプ場制水扉設備工事	50,868,000
	一般競争	住之江公園 受変電設備等改修工事	25,261,200
	一般競争	一般国道 308号 道路拡幅工事(東豊浦工区)	17,303,760
	一般競争	一級河川 寝屋川導水路 太間排水機場管理棟空調設備更新工事	7,214,400
	随意契約	大阪府守口保健所移転改修工事	65,340,000
建コン	一般競争	主要地方道 茨木亀岡線外 橋梁予備設計等業務委託	19,299,600
	一般競争	一級河川 木津川高水敷等詳細設計委託(松島橋上流左岸)	4,081,320
委託役務	一般競争	大阪府都市整備部 出先機関庁舎機械警備業務(南ブロック)	5,136,696
	一般競争	流域下水道 公営企業会計移行支援業務	11,880,000
	一般競争	一級河川 天竺川外 河川維持業務	11,070,000
	一般競争	国際博覧会大阪誘致に係る基本コンセプト(案)策定等業務	8,638,920
物品購入	一般競争	北大阪高等職業技術専門校で使用する3次元CAD学習サポートシステムの購入	4,006,800

6 審議の結果： 抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。

7 委員からの質問とそれに対する回答： 別紙のとおり

(別紙)

質 問	回 答
<p>【都市計画道路止々呂美吉川線 (仮称) いずま谷川橋梁上部工事】</p> <p>入札参加者が少なかったのはなぜか。</p> <p>J Vの構成員数を 2 者としている理由は何か。</p> <p>J Vの構成員の要件として、自社工場を有していること、またいずれか 1 者が府内業者か府内に自社工場を有する府外業者としている理由は何か。</p> <p>今後に向けて、改善点はあるか。</p>	<p>本案件は、入札参加者要件を特定 J Vとし、地元企業育成の観点から、構成者 2 者のうち、いずれか 1 者を府内業者または自社工場を府内に有する府外業者としている。入札参加条件を満たす業者は 7 者あるが、入札結果を見ると、この 7 者の中で J Vを組んでいるところもあり、参加者が少なくなったと思われる。</p> <p>施工規模によって構成員数の要件を定めており、5 億円以上 15 億円未満の橋梁上部工事では 2 者としている。</p> <p>橋梁工事では、工場で作成した橋梁を現場に架けるので、工場での精度管理が重要となってくることから自社工場を有していることを条件としている。自社工場を大阪府内に有していることという条件は、橋梁を工場で作成するため資材の調達先も周辺からとなることから地元企業育成の観点もあり、設定している。</p> <p>府内業者の育成は非常に大切だが、参加者を増やすという点も大切と考えているので、今後の入札状況を見極めながら改善を考えていきたい。</p>
<p>【寝屋川流域下水道枚方中継ポンプ場制水扉設備工事】</p> <p>入札参加者が少なかった理由は何か。</p> <p>同種の案件の応札状況はどうか。</p> <p>今後に向けて、改善点はあるか。</p>	<p>工事金額の割には手間を要するというのが、入札参加者が少なかった要因なのかも知れないと考えている。</p> <p>平成 25 年度にゲート 10 門の工事があったが、その時は予定価格 1 億 2510 万円、申込が 12 者で応札が 7 者といった状況。</p> <p>平成 20 年度にあったゲート 12 門等では、予定価格 1 億 8430 万円で申込が 7 者で応札が 5 者といった状況。</p> <p>この 2 件の工事は、本案件に比べて比較的規模が大きく、応札意欲が高まったのかと推測している。</p> <p>できるだけ応札が増えるような工夫を考えていきたい。</p>
<p>【住之江公園 受変電設備等改修工事】</p> <p>入札結果を見ると最低制限価格と予定価格の間に札を入れたのが</p>	<p>本工事で改修する設備は、受注生産品であることから各応札者が調達する機器メーカーの特性や在庫の状況等により見積額</p>

質 問	回 答
<p>15 者中 1 者となった理由は何か。</p> <p>今後に向けて、改善点はあるか。</p>	<p>にバラつきが生じ、それが応札価格に反映されたものと考えている。</p> <p>今回のケースが特異な事例なのかどうかといったことも確認しながら、どういう改善ができるかは、今後検討していきたい。</p>
<p>【一般国道 308 号 道路拡幅工事 (東豊浦工区)】</p> <p>落札率が高く、入札結果を見ると入札した 30 者のうち、29 者が失格しているが、この理由として考えられることは何か。</p> <p>今後に向けて、改善点はあるか。</p>	<p>6 月 1 日に「低入札価格調査基準価格等の算定基準」が改定され、現場管理費が 1 割上がったが、こうしたことが十分認知されていなかった可能性があると考えている。</p> <p>改定については、ホームページへ掲載しているが、年度当初に制度の変更が多くあるので、注意してもらえよう改善を図っていきたい。</p>
<p>【一級河川 寝屋川導水路 太間排水機場管理棟空調設備更新工事】</p> <p>入札したのが 35 者で、失格が 2 者、予定価格内が 2 者で落札率が高く、予定価格よりも高い額を想定していた業者もかなり多かったようだがその理由は何か。</p> <p>参加可能等級については、今後どのように考えているのか。</p>	<p>高かった理由としては、雨が降ると監視室や電算室等を業務に使用するため工事を中断しなければならないという制約があることから、こうした制約をリスクとして経費計上したいということがあったのではないかと考えている。</p> <p>また、本工事では、設備機器の経費割合が高く、それぞれの業者の機器メーカーとの取引状況によって価格にばらつきがあり、それが入札額に影響したのではないかと考えている。</p> <p>D 等級だけでは入札参加者が少ないこともあり、参加可能等級を引き続き B・C 等級まで広げた形で対応していきたい。</p>
<p>【大阪府守口保健所移転改修工事】</p> <p>6 号随契とした理由は何か。</p> <p>入札した場合と比べ、価格は安くなっているのか。</p>	<p>今回改修工事を行う建物が、守口市の庁舎の一部であり、守口市の改修工事を施工している業者ならば、ビルの構造についても精通しており、工期の短縮が図れ、諸経費、人件費等がある程度圧縮できると考え 6 号随契を選択した。</p> <p>業者の見積金額は、仮に入札した場合の最低制限価格とほぼ同額であった。</p>
<p>【主要地方道 茨木亀岡線外 橋梁予備設計等業務委託】</p>	

質 問	回 答
<p>21 者が入札している中で 20 者が失格し、1 者だけ予定価格の範囲内で落札している理由は。</p> <p>今後に向けて、改善点はあるか。</p>	<p>本案件では、最低制限価格を設定する際のランダム係数の影響で、失格者 20 者のうち 17 者が失格し、結果として 1 者だけが予定価格の範囲内であったため落札した。</p> <p>一般的に入札参加者が少ない場合にランダム係数の影響が出やすいことから、入札参加者を増やす工夫などに取り組んでいきたい。</p>
<p>【一級河川 木津川高水敷等詳細設計委託（松島橋上流左岸）】</p> <p>12 者と辞退者が多かった理由は。</p> <p>今後に向けて、改善点はあるか。</p>	<p>本案件は、平成 24 年度にデザインコンペを実施したものを詳細設計する業務であり、デザイナーとの調整の必要があること等からかなり手間が掛かると判断されたことが理由ではないかと考えている。</p> <p>今後、同様の案件があれば、デザインから詳細設計まで一括で契約することも検討していきたい。</p>
<p>【大阪府都市整備部 出先機関庁舎機械警備業務（南ブロック）】</p> <p>落札率が 11%と低いとその理由は。</p> <p>入札者が 1 者だが、前回の発注はどうだったか。</p> <p>北ブロックはどのような結果だったのか。</p>	<p>落札者は、既にこのエリアで事業展開しており、警備の基地局、人員を流用できることから新たな費用を抑えられたのではないかと推測している。</p> <p>前回の平成 23 年の南ブロックの案件には、4 者の入札があった。</p> <p>北ブロックの落札率は、61.1%だった。</p>
<p>【流域下水道 公営企業会計移行支援業務】</p> <p>入札者が少なかった理由は何か。</p> <p>今後も全国規模で同じような業務があると、今回のような結果になる可能性があるのではないか。</p>	<p>平成 27 年 1 月の総務大臣通知により、下水道事業と簡易水道事業について、平成 32 年度までに公営企業会計方式を適用するよう要請があった。こうしたことから、同様の業務が、全国で多数発注されたことが入札が少なかった原因ではないかと考えている。</p> <p>同じような会計処理に関する業務は今後も発生する可能性があることから、参加要件については検討してまいりたい。</p>

質 問	回 答
<p>【一級河川 天竺川外 河川維持業務】</p> <p>入札者が少なかった理由は何か。</p> <p>このような業務は定期的にあると思うが、全体的に入札が少ない点はどのように考えているのか。</p>	<p>本案件の作業場所は、市街地の掘り込み河道で、運搬車両が近づける場所が少ないこと等様々な制約があり、手間の割に採算性が低いと考えたのが入札者が少ない理由ではないかと推測している。</p> <p>参加資格を有する業者は 68 者おり、参加者を増やす工夫に引き続き取り組んでいきたいと考えている。</p>
<p>【国際博覧会大阪誘致に係る基本コンセプト（案）策定等業務】</p> <p>1 者入札になった理由としてどのようなことが考えられるか。</p> <p>今後に向けて改善点はあるか。</p>	<p>前年度に本業務の前段階となる業務を発注した際には、入札参加資格要件として、経済波及効果の調査実績も設定していたが 4 者の入札があった。本案件では、この要件を緩和したものの 1 者の入札となっており参加者の個別の事情があったのではないかと考えている。</p> <p>入札公告期間は、十分とっていたと考えているが、参加者が増えるような工夫は今後検討していきたい。</p>
<p>【北大阪高等職業技術専門校で使用する 3 次元 C A D 学習サポートシステムの購入】</p> <p>1 者入札になった理由としてどのようなことが考えられるのか。</p>	<p>予定価格の設定に当たり、下見積を徴取した 2 者の参加はあるものと考えていたが、実際には下見積を提出した業者とは別の業者が入札してきており、個別の業者の判断によるものと考えている。</p>